

到津の森公園将来ビジョンの素案について

1 経緯

到津の森公園は、平成14（2002）年に、「市民と自然とを結ぶ『窓口』となる公園をめざす」という基本理念のもと開園した。

開園から20年以上が経過した現在、世界的な潮流である「動物の福祉」のほか、生物の多様性や自然の持続可能性などに取り組む「SDGs」、「ワンヘルス」など、園を取り巻く環境は大きく変化している。

こうした状況に鑑み、今後「到津の森公園」が目指すべき姿を示すため、新たに「到津の森公園将来ビジョン」を策定することとした。

策定にあたり、有識者などで構成された「到津の森公園将来ビジョン策定検討会議」を設置し、その会議でいただいた意見のほか、市民参加のワークショップ、到津の森公園の運営に関わった方々からの意見なども踏まえながら、素案を取りまとめた。

今回、この素案に関し、市民や利用者から意見を徴取するため、市民意見募集（パブリックコメント）を実施するもの。

2 ビジョン策定の取組みと今後のスケジュールについて（予定を含む）

…詳細資料1のとおり

令和3・4年度	現行の基本方針の総括、建設建築委員会に報告
令和5年8月～12月	検討会議
11月26日	市民ワークショップ（参加者 20名）
令和6年 1月11日	建設建築委員会に素案、市民意見募集の報告
1月17日～2月16日	市民意見募集の実施（約1か月間）
1月20日	パネルディスカッション
3月	建設建築委員会で市民意見募集の結果、最終案を報告
4月	「到津の森公園将来ビジョン」公表

3 ビジョンの概要・素案等

資料2・3のとおり

4 パブリックコメントについて

資料4のとおり